

2023年12月4日作成 Ver.1.1

《情報公開文書》

National Clinical Database を用いた喫煙状況が
上部消化管手術の短期成績に与える影響に関する研究

研究の概要

【背景】2010年専門医制度を支える手術症例データベースである National Clinical Database(NCD) データでは、上部消化管手術における死亡率は低下しているが、重篤な合併症頻度は上昇傾向であり、実臨床において大きな課題です。喫煙は様々な発癌に関与しているだけでなく、様々な身体機能の低下と細胞老化をもたらすため、喫煙習慣が合併症に深く関与している可能性があると考えました。

【目的】上部消化管手術（食道切除再建術、胃全摘術、胃切除術）における喫煙状況が、術後合併症に与える影響を調べることが目的です。

【意義】これにより手術成績の向上や禁煙指導に役立つと思われます。

【方法】NCD データにおける食道切除術、胃全摘術、胃切除術の2019年から2021年分のデータを提供していただき、上部消化管手術（食道切除再建術、胃全摘術、胃切除術）における喫煙状況が、術後合併症に与える影響を調べます。

対象となる患者さん

2019/1/1～2021/12/31までに食道切除再建術、胃全摘術、胃切除術を行った方のうちNCDに登録された方

研究に用いる情報

NCDから手術症例データベースであるNCDデータにおける食道切除術、胃全摘術、胃切除術の2019/1/1から2019/12/31のデータで匿名化された情報を入手します。本研究はNCDから提供された匿名化された情報のうち、術前患者情報、手術情報、腫瘍情報、合併症、在院日数について解析を行います。

情報の利用開始予定日

本研究は2024年1月16日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。

<p>本研究はNCDから当院へ提供を受けた時点ですでに匿名化された情報になっています。そのため、当院であなたの情報を特定することが困難なため、対象者から外すことが出来ません。あらかじめご了承ください。</p>	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2026年3月31日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 胃・食道外科 氏名：小林 慎一郎 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7316
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 胃・食道外科 担当者名 小林 慎一郎 〒852-8501 長崎市坂本 1丁目7番1号 電話：095 (819) 7316 FAX 095 (819) 7319	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200 受付時間 : 月～金 8:30～17:00 (祝・祭日を除く)	